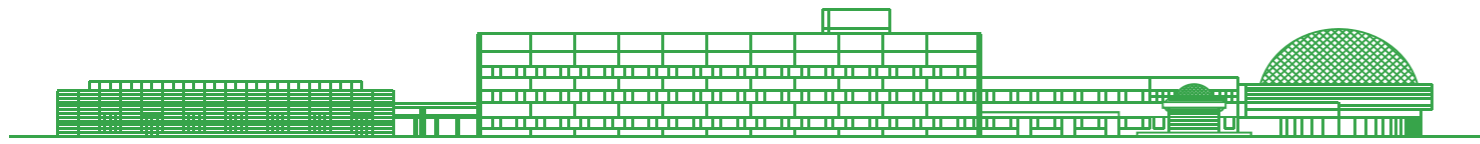


大分県産業科学技術センターでは「カーボンニュートラル電力」の調達を開始しました。



RE | 100

現在、世界的な企業が、100%再生可能エネルギーで賄うことを目指し、大分県も電力の使用の電力調達カーボンニュートラル化を目指して、その取組の第1弾として、県施設全体が入居するほか、製品に広く利用されています。新たに「カーボンニュートラルな製品開発」と

自らの事業で使用する電力を「カーボンニュートラル電力」の取組を始めてお用する立場として、県施設全体が入居するほか、製品に広く利用されています。新たに「カーボンニュートラルな製品開発」という価値の提供に取り組めます。



大分県産  
100%

大分県産業科学技術センター

「カーボンニュートラル電力」  
調達開始！

脱炭素  
CARBON  
大分県産  
NEUTRAL  
100%

RE100

大分県が公表した「第5期大分県地球温暖化対策実行計画」に基づき、産業政策の観点から、脱炭素への対応により経済と環境の好循環に繋げられるよう「2050年カーボンニュートラルの達成に向けた取組」を進める一環として、産業科学技術センターは、令和3年9月1日より、大分県産100%のカーボンニュートラル電力（県産RE100）を使用しています。

これにより、技術支援や研究開発等の業務を広くご利用いただいている県内のものでづくり企業や新技術の開発等に取り組む入居企業の皆さまに対して、新たに「カーボンニュートラルな製品開発」という価値の提供に取り組めます。

こうした取組を通して、「次世代産業の育成」と「県内産業の基盤強化」を理念としながら、県内のものでづくり企業の皆さまのニーズに適切に対応し、ものでづくり技術を牽引できるよう努めます。

これからも当センターの積極的なご活用をお願いします。

※RE100とは、企業が自らの事業の使用電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指す国際的なイニシアティブです。（環境省HPより抜粋）